

(様式第4号)

第11回 武石地域協議会 会議概要

1 審議会名	武石地域協議会
2 日時	令和5年2月15日 午後7時00分から午後8時05分まで
3 会場	武石地域自治センター3階 大会議室
4 出席者	雨宮委員、伊藤委員、金井委員、金子委員、川合委員、小坂委員、児玉(淳)委員、児玉(守)委員、小山委員、近藤委員、坂上委員、桜井委員、芝野委員、城下委員、立岩委員、比田井委員、廣川委員、堀委員、松久委員 【欠席委員1名】
5 市側出席者	樋口地域振興課長、白鳥市民サービス課長、芳池産業建設課長、杉浦丸子・武石上下水道課長、若林武石教育事務所長、下村商工観光担当係長、若木地域政策担当係長、鈴木地域担当、清水地域政策担当主査
6 公開・非公開	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	1人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和5年2月20日

協 議 事 項 等

1 開会(副会長)

2 あいさつ(会長)

3 協議事項

(1) 第10回地域協議会協議内容の確認について【事前資料No.1】(事務局説明)

- ・委員からの意見、質問なし

(2) 長野大学による「武石地域における最低生計費試算調査」のためのアンケート実施について【資料No.1】(市民サービス課長、長野大学矢野教授説明)

(矢野教授説明) 上田市武石地域における「福祉のまちづくり」の政策立案に資することを目的としている。具体的には、「最低生計費試算調査」を行い、今後の社会福祉施策の充実に役立てることを目指している。調査期間は2023年4月1日から同月30日までとし、調査結果については2023年度(令和5年度)中に報告書にまとめ、上田市の協力のもと、「報告会」を開催する。

【質疑等】

(委員) 武石地域だけの調査か。それとも今までいろいろなところで調査してきたその結果武石地域でも調査することでいろいろな結果が出ると予想を基に実施するのか。今回初めて「最低生計費試算調査」を武石地域で行うのか。

(矢野教授) この調査は2010年代から本格的に公共政策の中の社会政策の分野で日本全国で実施している。政府が主導で実施している場合、労働組合等が実施している場合がある。長野県では長野市内で実施している。他県でもここ十数年間でさまざまな同様の調査が行われている。全国の「最低生計費試算調査」の結果が出ているものと、武石地域の状況との比較検討する材料が揃うので、全国の状況の中の武石地域の状況が明確になると思われる。

(委員) アンケート等の調査という場合、調べる側からすると今回新しい情報を持つわけではなく、他地域での十数年間の研究から傾向等が調査結果から見えてきていると思われる。その場合、武石地域ではどのようなことが期待できるか。事前に武石地域の行政の関係、地域社会のあり方等見えてくるものがあるとすれば予想される部分があると思われる。事前に分かっている部分があれば教えていただきたい。

(矢野教授) 昨年度まで南信州地域の過疎地域を対象に調査を行ってきた。長野県の「最低生計費試算調査」、市内の結果からも若干長野県の特徴が分かってきた。ひとつは若い人も高齢者もある世代に限らず課題としてアクセスの問題が大きく、自動車を使わないと生活ができないという状況がある。その際に自動車にどのくらい費用をかけているのか、各世代によって異なる。長野県の調査では自動車にかかっているコストが他県に比べると高い傾向がある。これと同じような傾向が武石地域にも認められるのかどうか。長野県の調査から、どの世代に負担がかかってくるのかを分析していくと特に若い世代、子育て世代にかなり子育ての負担、アクセスの負担、生活費の負担の比重が多く出ている傾向がある。一方、従来からの高齢者世代のニーズ、課題を明確にすると同時に様々な問題が見えてくると思う。生活の重要な所得の部分をおさえておくことにより、今後のまちづくりにおいてどの世代にどのようなネットワーク、つながり、相互扶助の仕組みを強化していくのか、あるいはどういった自治の取組を展開していくのか、そうしたヒントが見えてくると思う。

(会 長) 発送作業については上田市がすべて行うとあるが、長野大学の方で発送の費用は持つということか。上田市がすべて行うというのは発送作業ということか。

(矢野教授) 費用については、研究費から支出するので、上田市及び武石地域に費用負担はない。

(会 長) 最終的に結果が出た際のフィードバックの仕方は。

(矢野教授) 調査結果については「報告会」を開催し発表する。

(会 長) 今後アンケートが各世帯に届くということでご承知おきください。

(3) 温泉施設在り方検討部会について【事前資料No.2】(産業建設課長、商工観光担当係長説明)

(商工観光担当係長説明)

1 部会の設置

岳の湯温泉「雲溪荘」について、地域協議会が果たしてきた従来の役割を踏まえながら、新たに地域住民の要求や意見を集約するため、地域協議会に「温泉施設在り方検討部会」を設置し、次の団体が参画することで、幅広い視点から、両施設(雲溪荘・うつくしの湯)の在り方について、協議・検討を進めることとする。

・温泉施設あり方検討部会のメンバー案を提示

2 検討事項

令和4年3月17日付の地域協議会の意見書に基づく新たな提案の実現の可能性について、次期の指定期間で協議・検討を行い、両施設(雲溪荘・うつくしの湯)の将来的な在り方についての方針決定を行う。

(1) うつくしの湯と雲溪荘の整合(うつくしの湯の機能強化、雲溪荘の規模縮小等)

(2) R7からの雲溪荘の運営方法(日帰り入浴のみ、宿泊宴会中止、施設休止等)

(3) R7からの雲溪荘の利活用方法(民間事業者への賃貸・譲渡等)

3 検討スケジュール

【令和4年度】

令和5年3月議会 指定管理者の指定について議案提出

令和5年3月 武石地域協議会(温泉施設在り方検討部会の設立)

【令和5年度～令和6年度】

令和5年4月～9月

・武石地域協議会温泉施設在り方検討部会による方針取りまとめ

・サウンディング型市場調査の実施、民間事業者等における手法の活用

令和5年10月

今後のあり方についての方針決定

令和5年11月～令和7年3月

10月に決定した方針に基づき、条例改正等の事務手続きを進める。

【質疑等】

(委員) 令和4年3月17日付の地域協議会の意見書に基づく新たな提案の実現の可能性について検討するということが、これに基づき今回の指定管理に関わる議案を議会上げたが、その結果12月議会において常任委員会含め否決された中であって今回新たに否決された意見書に基づく内容の検討をなぜするのか。

(産業建設課長) 指定管理期間を次回3年間としその間で地域協議会から出された意見について取りまとめていくということで議会上げたが、3年間で検討するのではなく期間を短縮して新たな方向性について取りまとめるよう3年間の指定管理期間が否決された状況。地域協議会から出された意見書の内容について2年間で実行に移すにあたり条例の改正、予算の確保等あり、この期間で具体的な内容のところまで決めていただきたい。

(委員) 常任委員会の否決の時に委員から出された意見と12月議会の時に指定管理期間に関する反対答弁の中の意見等を踏まえていかないといけない。地域協議会とは武石の地域協議会であり、協議するのも武石である。しかし雲溪荘は現在上田市の中の一つの公共施設であり、上田市の中の雲溪荘、上田市の中の公共施設である。すべての物に関わるものを決めていくのは議会である。議員は上田市全体からきている中で、前回の地域協議会の意見書に基づく検討では上田市全体から見えている議員が納得するのかどうか、納得しなければ2年経って新しい議案を出しても同じ結果になるのではないか心配がある。否決された議員の意見の中には今回2年が最後の指定期間となっているその間に最終結論を出すよう意見が出ている。そのような意味で最終意見をどのように捉えているのか。今の地域協議会の中身でいくと全て継続だが、最終判断ということになれば廃止も含めて考えていかないといけない。そのようなこともすべて含めて検討していかないで議会の否決された否決理由になった意見に対する回答ができないと思うがどのように考えているのか。

(産業建設課長) 雲溪荘の在り方の最終的な結論を出してほしいという中で、雲溪荘については施設も老朽化し、ニーズに合った改修等していない状況にあり指定管理料を費やしている。規模を縮小して新たな使い方を検討する、日帰り温泉にする、休止にするなど同時進行で協議をしていく中で新たな方向性を見出していく形で協議願いたい。

(商工観光担当係長) 議会では地域協議会の意見書の内容を否決したということではなく、指定管理期間3年の部分を短くできないかを指摘された。現状維持ということを見直すところの部分での結論を出してほしいという意見をいただいたので、最初から廃止を目標にして協議を進めるということではなく、雲溪荘の宿泊、日帰りの宴会、日帰り入浴という機能があるが、それが現状維持のままということではないということ結論を出すということになっているのでそれを含めて協議願いたい。

(委員) 温泉施設在り方検討部会のメンバー4人の内諾を得ているということだが、どんな依頼をされ、説明に対し自分たちが期待されているのかという点で、例えば検討事項について意見をいただきたいということの内諾を得ているのか。

(商工観光担当係長) 議会の指摘も地域協議会ではなく第三者の外部の視点を取り入れたらどうかという中で4名の方が新たにメンバーとして加わってもらい違った視点の中で協議をしたいということをお伝えした。検討事項の内容についても皆さんある程度承知しているという話の中で内容を伝えているので承知して内諾いただいていると考える。

(委員) 一番大事な指定管理している事業団の意見等は聞かないのか。広い視野でとか広い範囲だとか広域の意見を聞くということだが、現在働いている方々とか諸先輩とか支配人の経験がある方等をメンバーに選ぶ考えはなかったのか。内部の方々を選ぶ考えはなかったのか。

(商工観光担当係長) 武石にある施設の支配人は武石地域の方がいない。指定管理は今まで非公募で

事業団にお願いしているが、本来は公募で指定管理をしてもらう。今回、武石の地域のことについて指定管理者の参画を求めていなかった。地域協議会の規則の中で地域の重要な公共施設の設置と廃止については意見を聴衆するということもあり、今回は武石地域の中にいる方の中で選出した。

(委員) 現在の地域協議会の全委員に4人を足して検討部会とするのか、会長が選抜した委員と4人を足して部会とするのか決まっていない。地元の人と言わないまでも武石以外の方でも雲溪荘や美しいの湯に関係のある方を新たにメンバーに入れるかの説明もない。武石に存在する施設は武石の地域協議会が考えるものと受け止めている。委員の人選は大事である。

(会長) 地域協議会の全委員に4人を足して検討部会とするか、会長選抜で少数で行うか。全委員ということになると何のために小委員会を作るのかということからすると反する形になるので、地域協議会の委員から選抜することでどうか。会長選抜とすると何名程度選出するのか。

(産業建設課長) 少人数であっても検討する意見を伺いたいので5名程度を選出願いたい。

(委員) 前回は何人で行ったのか。

(産業建設課長) 以前の地域協議会で検討した際は、全員の委員に諮りながら取りまとめをお願いしてきた。今回については検討部会で検討した内容を地域協議会の方に報告するという形で進めたい。

(委員) 前回の時の会議の回数、時間はどの程度か。

(会長) 部会はやっていない。専門部会を立ち上げた経緯はない。

検討部会のメンバーに立候補する方はいるか。

_____ 立候補なし _____

(会長) 副会長、事務局と検討し指名する。地域協議会からの選出については快諾いただいたが、新たな外部の4名について依頼してよろしいか。

_____ 異論なし _____

(会長) この4名にお願いすることとする。

次に検討事項、検討スケジュールについて意見を伺いたい。

(委員) 検討スケジュールから考えると6か月で決めるということになるが、6回の検討部会が開かれる部会員を決めるということか。最終判断として武石だけで考える問題なのか、上田市全体で考えないといけないとなると検討部会での検討ということではない。検討事項がどうなのかについても検討部会で検討して地域協議会で提案していくという立場であればよいが、6回の会議で結論を出さないといけないとなると非常に厳しいと思う。

(会長) 資料にサウンディング型市場調査の実施、調査民間事業者等における手法の活用とあるが、民間事業者という部分はサウンディング市場を調査するうえでの民間の事業者ということか。

(商工観光担当係長) 協議会の方で検討してもらうのは方針の取りまとめになるが、サウンディング型市場調査については要綱を作成し一般の方々の意見を聞くということを4月からやっていきたい。調査は地域協議会の名前で実施するのではなく、上田市でホームページ等に公表し意見をいただくことになる。民間事業者等における手法の活用については使われない公共施設などのマッチング事業というものが全国で展開されている。全国各地の自治体の中で古くなった学校、公民館の跡地等について、民間の事業者が使用したいという場合紹介をするという民間事業者と公共団体とのつなぎ役をする事業がある。雲溪荘についても民間事業者の意見を聞く部分と実際に登録し、使用したいという場合は直接話し合いができればよいと二つの系統を使って広く民間事業者等からの意見を拾ってきたい。

(会長) 部会員の選出は次回の協議会で間に合うか。決めておくのか。

(産業建設課長) 次回については従前の雲溪荘の諸問題等の資料を提示し説明した中で、具体的な事項を確認するため、それ以前に選出し会議前に資料等を渡すよう進めたい。

(会長) 3月の会議は新しい4名のメンバーの方も出席するということか。

(商工観光担当係長) 3月は検討部会の設立をし、今までの経過、今後のスケジュールについて説明

したいので地域協議会から6名プラス新しい4名のメンバーで会議したい。

(会長) 3月の検討部会の開催日時は。

(商工観光担当係長) 新しい4名のメンバーには午後6時半からの会議については承諾を得ている。検討部会は次回の地域協議会開催日に開催し、時間については地域協議会から選出された部会員と個別に調整したい。

4 その他

○第12回 地域協議会の日程について

日時：令和5年3月22日(水) 午後7時～

場所：武石地域総合センター3階大会議室

5 閉会(副会長)